

**最新鋭総二階建てエアバス380  
高度な戦略性と投資の魅力**

**2010年7月30日**

**(株)アイ・ティー・シー・アエロスペース  
(株)アイ・ティー・シー・リーシング  
代表取締役 中山 智夫**

# フランス エアバス社

A380



旅客数 525人(3クラス)  
航続距離: 15,200Km  
巡航速度: 1,041Km/h  
エンジン: トレント970 4基  
又はGP7270 4基

# フランス エアバス社



( 107 ~ 185人)



( 253 ~ 294人)



( 295 ~ 380人)

# 米国 ボーイング社



B737

(107 ~ 180人)



B747-8

(467人・3クラス)



B767

(181 ~ 245人)



B777

(305 ~ 365人)

# カナダ ボンバルディア社



CRJ200

50人



CRJ1000

100人



DHC-8-Q400

78人

# ブラジル エンブライエル社



ERJ135

35人



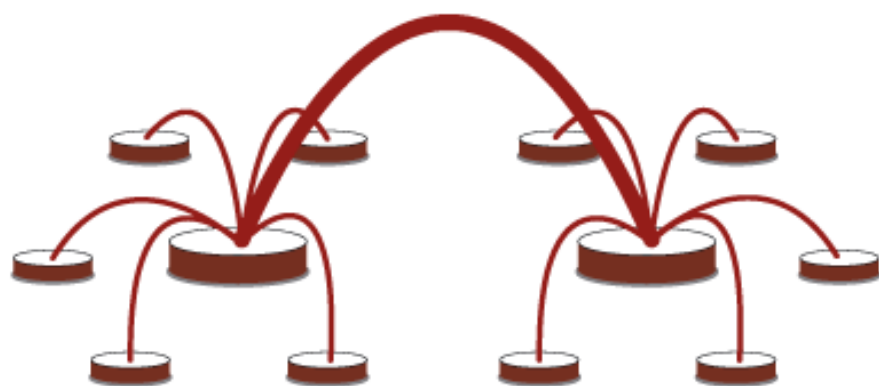
ERJ190

98人

# エアバス社とボーイング社の機体開発における基本戦略の違い

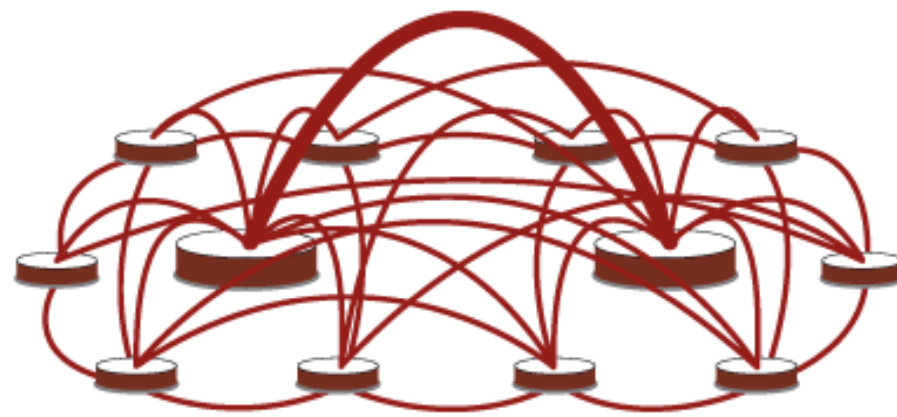
エアバス社

Hub & Spokes

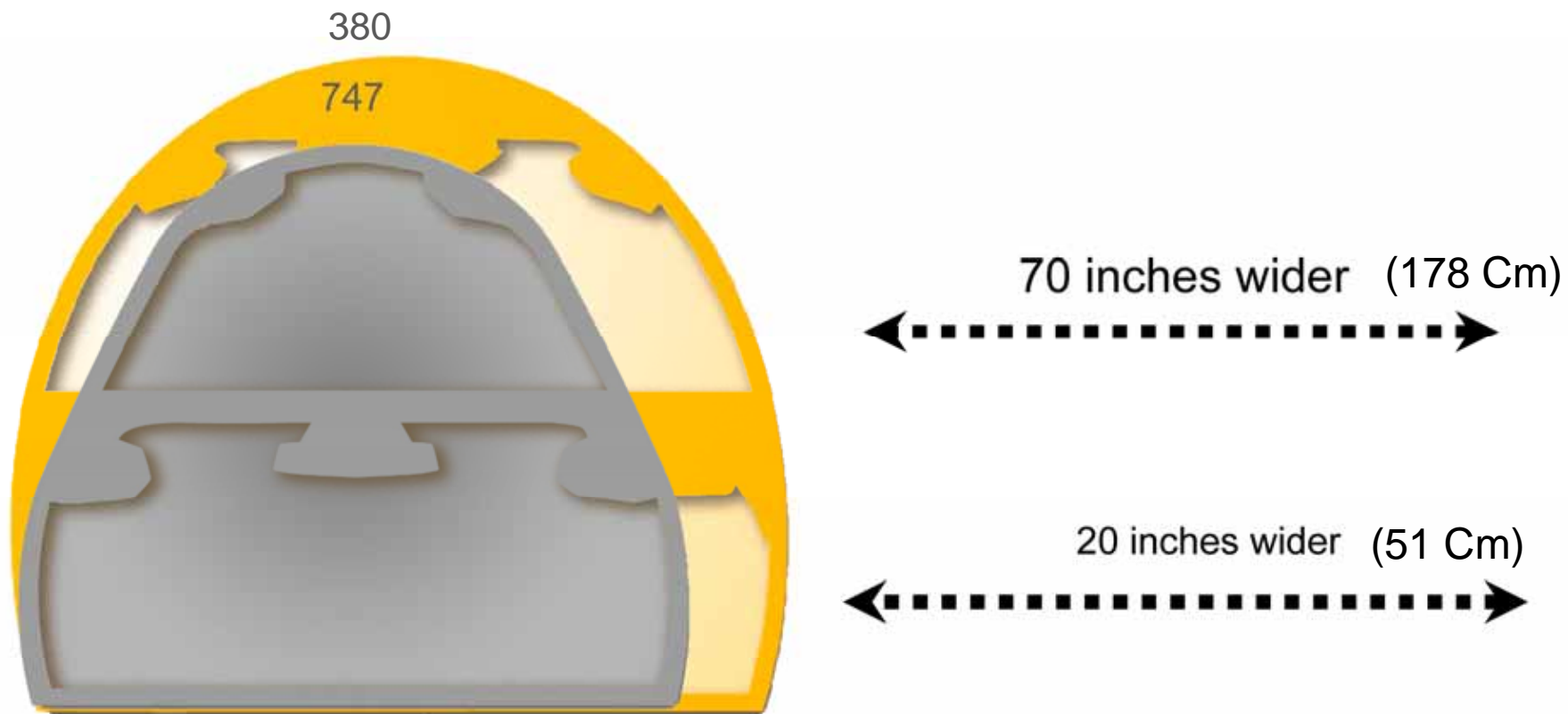


ボーイング社

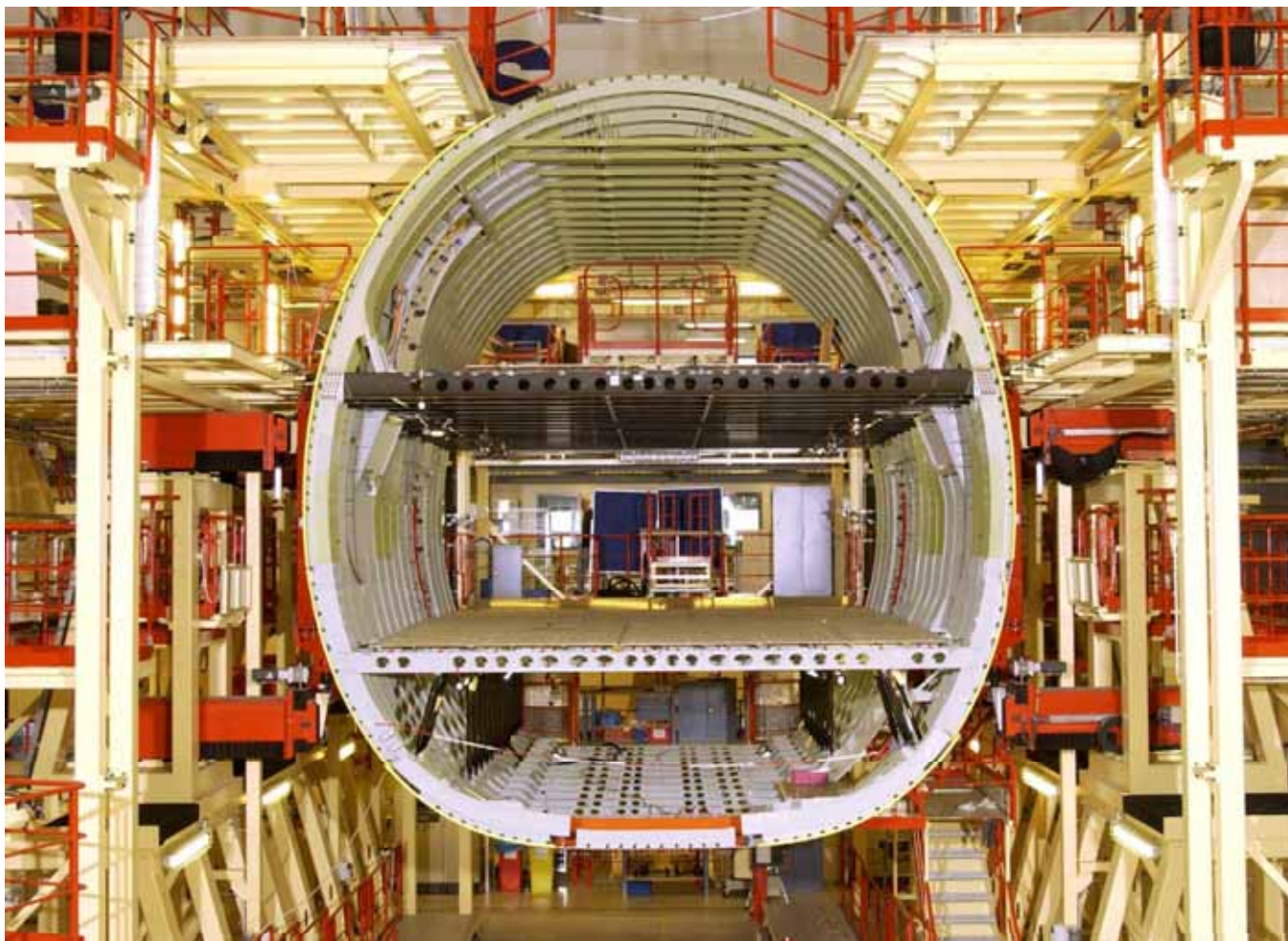
Point to Point



# A380 と B747の比較



3クラス座席数 525座席



# A380 ファーストクラスキャビン



# A380 機内ラウンジ



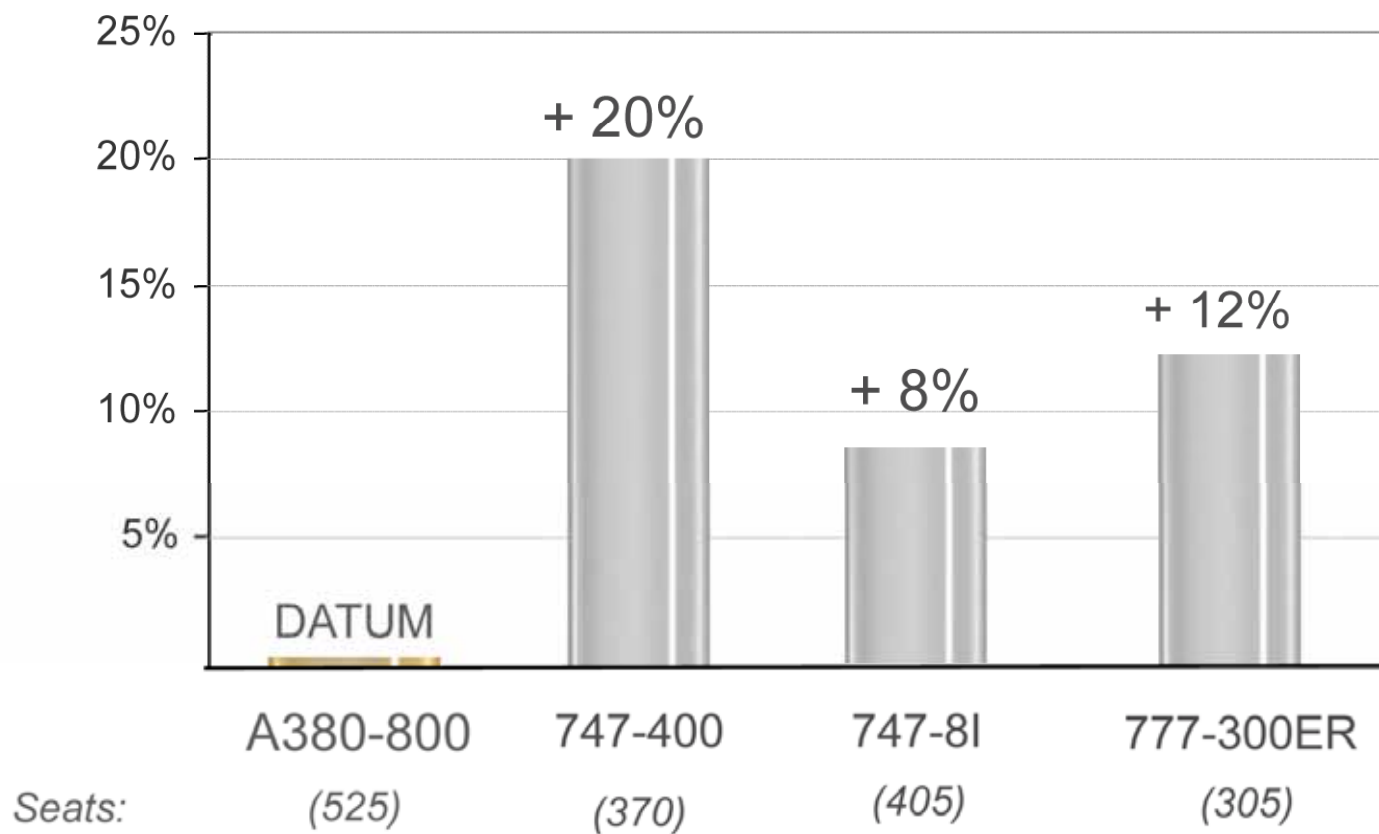
© AIRBUS S.A.S. 2007 \_ photo by e'm company / H. GOUSSÉ

# A380 プレミアムキャビン



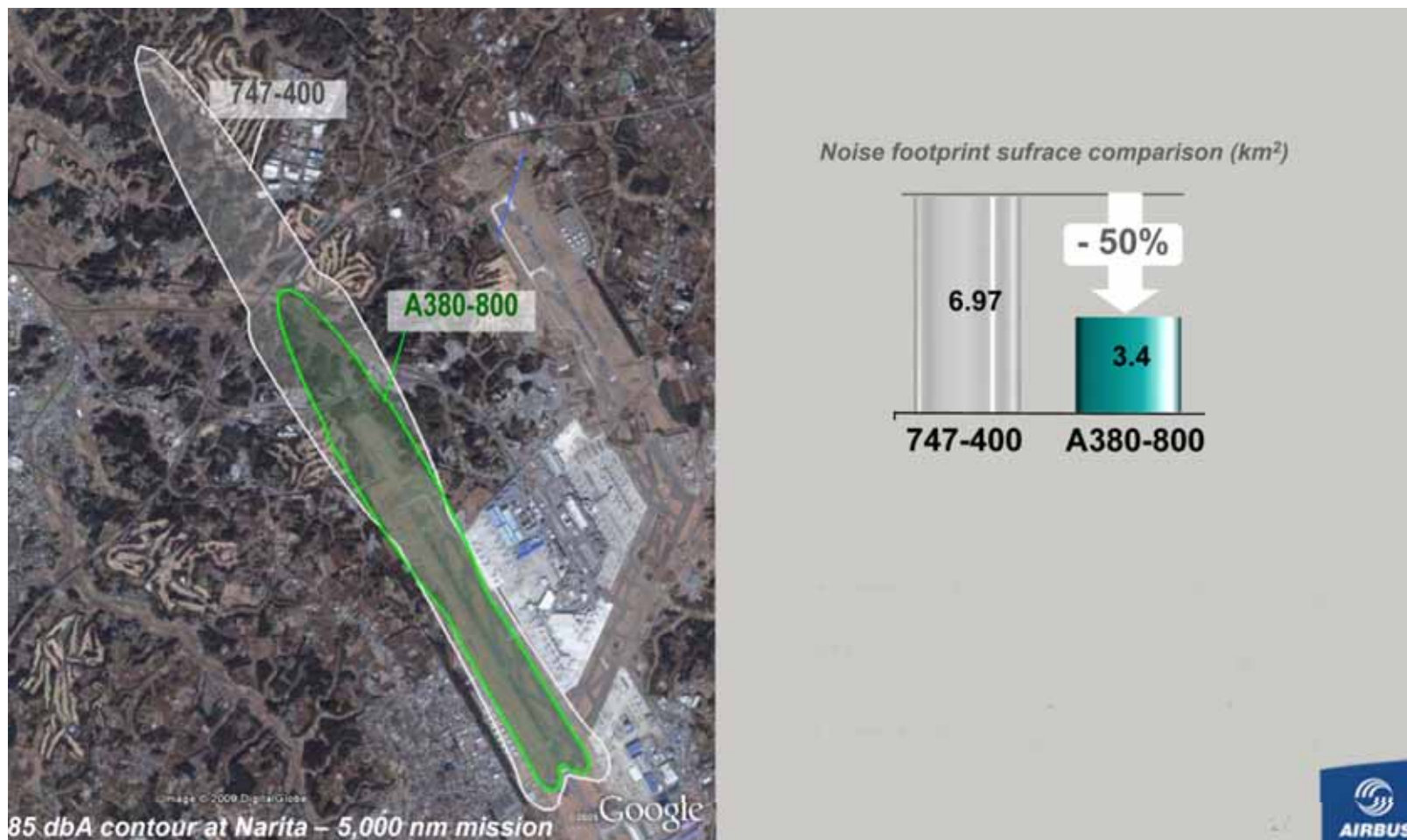
© AIRBUS S.A.S. 2008 \_ photo by e\*m company / H. GOUSSE

# A380 燃費効率の比較 (1座席当たり)



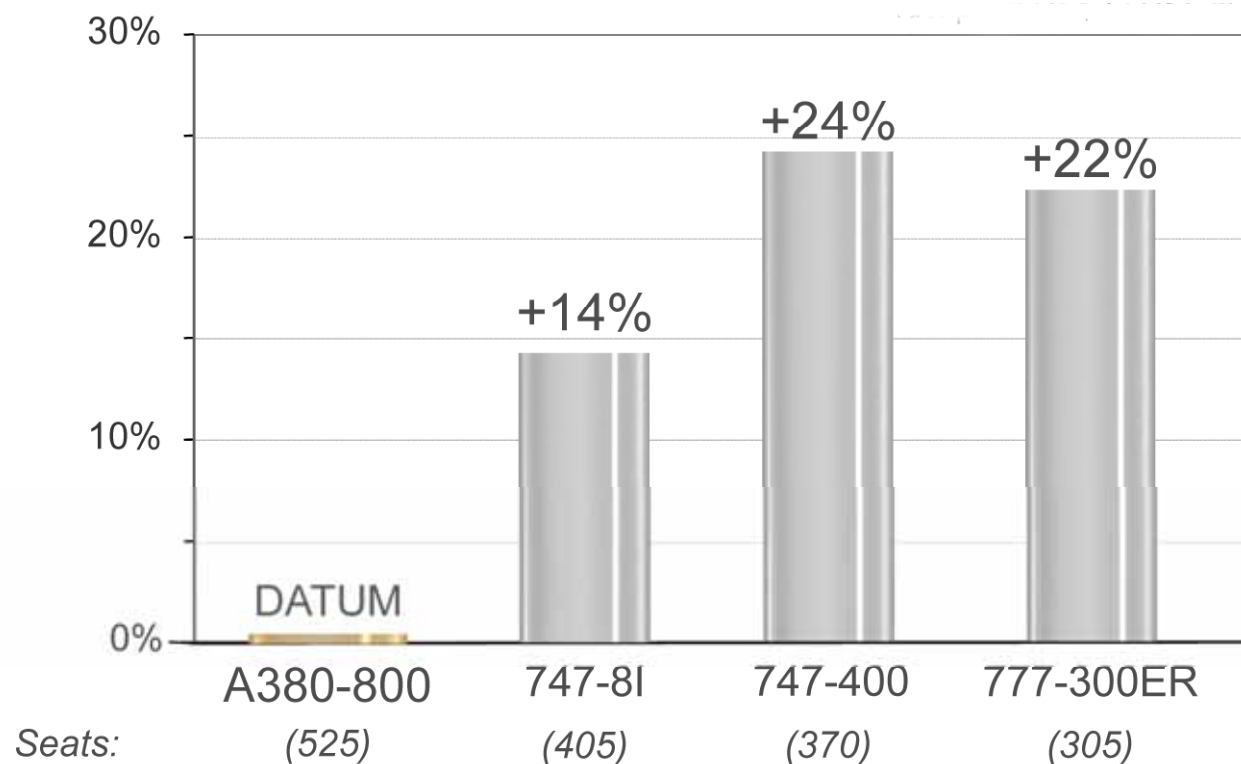
# A380 低騒音

B747に比較すると騒音の影響を受ける地上の面積が半減(離陸時)



# A380 低オペレーションコスト

1 座席当たりのオペレーションコストが安い (COC: Cash Operating Cost)



## A380を導入したシンガポール航空はキャセイパシフィックの顧客を奪った

(香港 - シンガポール路線)



# A380 受注数量

航空会社	タイプ(純旅客型)		
	A380-800	オプション	引き渡し数
エールフランス	12	2	3
エミレーツ航空	90		10
カンタス航空	20	4	6
シンガポール航空	19	6	10
大韓航空	10		
ブリティッシュ・エアウェイズ	12	7	
ルフトハンザドイツ航空	15	10	1
その他	56	28	
<b>合計</b>	<b>234</b>	<b>57</b>	<b>30</b>

2010年6月8日現在



# 航空会社の機体調達と事業投資の魅力

---

## ( ) 航空会社のA380の調達

ほとんどの航空会社はリースで導入している。

その形態は以下の通り。

- 1 - 匿名組合方式でのオペレーティングリース
- 2 - 投資家の直接所有に基づくオペレーティングリース

## ( ) 事業投資の魅力

事例(1)～(3)にある通り

# A380リース案件 事例(1)

## ドイツ型ファイナンスリース (シンガポールエア向け)

- 匿名組合方式
  - 機体価格: \$197.29 m + 諸費用 \$21.52 m = \$218.81 m
  - 出資金: \$94 m
  - 銀行借入金: \$120 m (55%)
  - リース期間: 18年間 (2007/10 ~ 2025/12)
  - リース料1: \$1.713 m / 月 (最初の10年間)
  - リース料2: \$1.275 m / 月 (11年目以降)
  - リターンコンディション: フルライフ
  - 18年後の想定市場価格: \$55.35 m (取得価格の28%)
  - 配当利回り1: 7.25 % / 年 (2008 - 2017)
  - 配当利回り2: 8 % / 年 (2018 - 2021)
  - 配当利回り3: 15 % / 年 (2022 - 2025)
- 総合計 \$327.96 m
- 平均利回り: 9.14% / 年

## A380リース案件 事例(2)

### ITC組成オペレーティングリース Aタイプ

- 直接保有方式
- 機体価格: \$197.29 m + 諸費用 \$21.52 m = \$218.81 m
- 共有方式: 1口 10億円 約20口
- リース期間: 18年 (2010/10 ~ 2028/9)
- リース利回り: \$1.315 m / 月 \$15.783 m / 年 (8% / 年)
- リース料総額: \$284.096 m (18年間)
- リターンコンディション: フルライフ
- 18年後の想定市場価格: \$55.35 m (取得価格の28%)
- 償却: 取れません

# A380リース案件 事例(3)

## ITC組成オペレーティングリース Bタイプ

- ▶ 直接保有方式
- ▶ 機体価格: \$197.29 m + 諸費用 \$21.52 m = \$218.81 m
- ▶ 共有方式: 1口 10億円 約20口
- ▶ リース期間: 5年 (2010/10 ~ 2015/9)
- ▶ リース利回り: \$1.315 m / 月 \$15.783 m / 年 (8% / 年)
- ▶ リース料総額: \$78.916 m (5年間)
- ▶ リターンコンディション: フルライフ
- ▶ 5年後の想定市場価格: \$147.967 m (取得価格の75%)
- ▶ 償却: 定率25%

1年目	\$49.323 m
2年目	\$36.992 m
3年目	\$27.744 m
4年目	\$20.808 m
5年目	\$15.606 m

# お問い合わせ方法

具体的なオペリース事業をご検討希望のお客様に就きましては  
下記問合せ先までご照会下さい。



## お問合せ先

(株)アイ・ティー・シー・エアロスペース  
(株)アイ・ティー・シー・リーシング

郵便番号104-0033

東京都中央区新川1 - 3 - 2 NAXビル7階

電話番号: +81-3-3555-3621

ファックス: +81-3-3555-362

担当者: 中山智夫(代表取締役)

中山美梨香(CFO, リース・ストラクチャリング担当)

E-mail: [nakayamat@itca.co.jp](mailto:nakayamat@itca.co.jp) ; [mirika@itca.co.jp](mailto:mirika@itca.co.jp)